

職業実践専門課程の基本情報について

| 学校名                    | 設置認可年月日   | 校長名          | 所在地  |  |      |     |        |   |      |      |              |   |     |     |              |   |     |     |           |   |     |     |
|------------------------|---|--------------|--|--|------|-----|--------|---|------|------|--------------|---|-----|-----|--------------|---|-----|-----|-----------|---|-----|-----|
| 九州工科自動車専門学校            | 昭和28年11月10日   | 岩村 聡志        | 〒860-0816<br>熊本市中央区本荘町657番地<br>(電話) 096-366-3862 |  |      |     |        |   |      |      |              |   |     |     |              |   |     |     |           |   |     |     |
| 設置者名                   | 設立認可年月日   | 代表者名         | 所在地  |  |      |     |        |   |      |      |              |   |     |     |              |   |     |     |           |   |     |     |
| 学校法人 九州総合学院            | 昭和62年7月16日  | 川越 宏樹        | 〒860-0816<br>熊本市中央区本荘町657番地<br>(電話) 096-366-3862 |  |      |     |        |   |      |      |              |   |     |     |              |   |     |     |           |   |     |     |
| 分野                     | 認定課程名   | 認定学科名        | 専門士  | 高度専門士  |      |     |        |   |      |      |              |   |     |     |              |   |     |     |           |   |     |     |
| 工業                     | 工業専門課程  | 自動車整備科       | 平成6年文部科学省<br>認定                                  | —  |      |     |        |   |      |      |              |   |     |     |              |   |     |     |           |   |     |     |
| 学科の目的                  | 「より高い人格・練磨された技能」を教育方針とし、めざましい技術革新の続く現代社会に十分対応できる人材の育成及び未来の自動車整備業界を担う人材の育成を目的とする。  |              |  |  |      |     |        |   |      |      |              |   |     |     |              |   |     |     |           |   |     |     |
| 認定年月日                  | 平成26年3月31日  |              |  |  |      |     |        |   |      |      |              |   |     |     |              |   |     |     |           |   |     |     |
| 修業年限                   | 昼夜  | 講義           | 演習   | 実習   | 実験   | 実技  |        |   |      |      |              |   |     |     |              |   |     |     |           |   |     |     |
| 2                      | 1984時間  | 664時間        | 0時間  | 1320時間   | 0時間  | 0時間 |        |   |      |      |              |   |     |     |              |   |     |     |           |   |     |     |
| 生徒総定員                  | 生徒実員  | 留学生数(生徒実員の内) | 専任教員数  | 兼任教員数  | 総教員数 |     |        |   |      |      |              |   |     |     |              |   |     |     |           |   |     |     |
| 120人                   | 107人  | 14人          | 14人  | 3人   | 17人  |     |        |   |      |      |              |   |     |     |              |   |     |     |           |   |     |     |
| 学期制度                   | ■前期: 4月1日～9月30日<br>■後期: 10月1日～3月31日   |              | 成績評価   | ■成績表: 有<br>■成績評価の基準・方法<br>定期試験 60点以上   |      |     |        |   |      |      |              |   |     |     |              |   |     |     |           |   |     |     |
| 長期休み                   | ■学年始: 4月1日～4月10日<br>■夏季: 8月1日～8月31日<br>■冬季: 12月25日～1月10日<br>■学年末: 3月20日～3月31日   |              | 卒業・進級<br>条件                                      | 成績評定及び受講時間数  |      |     |        |   |      |      |              |   |     |     |              |   |     |     |           |   |     |     |
| 学修支援等                  | ■クラス担任制: 有<br>■個別相談・指導等の対応<br>長期欠席者への指導<br>保護者連携、面談対話   |              | 課外活動   | ■課外活動の種類<br>硬式野球部<br>eスポーツトレーニング同好会<br><br>■サークル活動: 有  |      |     |        |   |      |      |              |   |     |     |              |   |     |     |           |   |     |     |
| 就職等の<br>状況※2           | ■主な就職先・業界等(令和元年度卒業生)<br>自動車整備・建設機械整備等業界<br><br>■就職指導内容<br>履歴書指導<br>面接指導<br><br>■卒業者数 47 人<br>■就職希望者数 45 人<br>■就職者数 44 人<br>■就職率 97.77777778 %<br>■卒業者に占める就職者の割合<br>: 93.61702128 %<br><br>■その他<br>・進学者数: 1人<br><br>(令和 元 年度卒業生に関する<br>令和2年5月1日 時点の情報) |              | 主な学修成果<br>(資格・検定等)<br>※3                         | ■国家資格・検定/その他・民間検定等<br>(令和元年度卒業生に関する令和2年5月1日時点の情報)<br><table border="1"> <thead> <tr> <th>資格・検定名</th> <th>種</th> <th>受験者数</th> <th>合格者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>二級ガソリン自動車整備士</td> <td>②</td> <td>45人</td> <td>34人</td> </tr> <tr> <td>二級ジーゼル自動車整備士</td> <td>②</td> <td>45人</td> <td>29人</td> </tr> <tr> <td>低圧電気取扱者試験</td> <td>③</td> <td>44人</td> <td>44人</td> </tr> </tbody> </table><br>※種別の欄には、各資格・検定について、以下の①～③のいずれかに該当するか記載する。<br>①国家資格・検定のうち、修了と同時に取得可能なもの<br>②国家資格・検定のうち、修了と同時に受験資格を取得するもの<br>③その他(民間検定等)<br><br>■自由記述欄<br>(例)認定学科の学生・卒業生のコンテスト入賞状況等 |      |     | 資格・検定名 | 種 | 受験者数 | 合格者数 | 二級ガソリン自動車整備士 | ② | 45人 | 34人 | 二級ジーゼル自動車整備士 | ② | 45人 | 29人 | 低圧電気取扱者試験 | ③ | 44人 | 44人 |
| 資格・検定名                 | 種   | 受験者数         | 合格者数   |  |      |     |        |   |      |      |              |   |     |     |              |   |     |     |           |   |     |     |
| 二級ガソリン自動車整備士           | ②   | 45人          | 34人  |  |      |     |        |   |      |      |              |   |     |     |              |   |     |     |           |   |     |     |
| 二級ジーゼル自動車整備士           | ②   | 45人          | 29人  |  |      |     |        |   |      |      |              |   |     |     |              |   |     |     |           |   |     |     |
| 低圧電気取扱者試験              | ③   | 44人          | 44人  |  |      |     |        |   |      |      |              |   |     |     |              |   |     |     |           |   |     |     |
| 中途退学<br>の現状            | ■中途退学者 3名 ■中退率 3%<br>平成31年4月1日時点において、在学者102名(平成31年4月1日入学者を含む)<br>令和2年3月31日時点において、在学者108名(令和2年3月31日卒業生を含む)<br>■中途退学の主な理由<br>学力不足、受講時間数不足、進路変更<br><br>■中退防止・中退者支援のための取組<br>補習授業、職員との対話作戦、情報共有、保護者との連携、電話作戦、生活指導、家庭訪問                                    |              |  |  |      |     |        |   |      |      |              |   |     |     |              |   |     |     |           |   |     |     |
| 経済的支援<br>制度            | ■学校独自の奨学金・授業料等減免制度: 有<br>入学時特待生制度 授業料 全額免除 1/2免除 1/4免除 入学金 全額免除 1/2免除<br>在校生特待生制度 授業料 1/2免除 1/4免除<br><br>■専門実践教育訓練給付: 給付対象  |              |  |  |      |     |        |   |      |      |              |   |     |     |              |   |     |     |           |   |     |     |
| 第三者による<br>学校評価         | ■民間の評価機関等から第三者評価: 無<br>※有の場合、例えば以下について任意記載<br>(評価団体、受審年月、評価結果又は評価結果を掲載したホームページURL)  |              |  |  |      |     |        |   |      |      |              |   |     |     |              |   |     |     |           |   |     |     |
| 当該学科の<br>ホームページ<br>URL | http://www.kyukoo.ac.jp   |              |  |  |      |     |        |   |      |      |              |   |     |     |              |   |     |     |           |   |     |     |

(留意事項)

1. 公表年月日(※1)

最新の公表年月日です。なお、認定課程においては、認定後1か月以内に本様式を公表するとともに、認定の翌年度以降、毎年度7月末を基準日として最新の情報を反映した内容を公表することが求められています。初回認定の場合は、認定を受けた日以降の日付を記入し、前回公表年月日は空欄としてください

2. 就職等の状況(※2)

「就職率」及び「卒業者に占める就職者の割合」については、「文部科学省における専修学校卒業生の「就職率」の取扱いについて(通知)(25文科生第596号)」に留意し、それぞれ、「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職(内定)状況調査」又は「学校基本調査」における定義に従います。

(1)「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職(内定)状況調査」における「就職率」の定義について

①「就職率」とは、就職希望者に占める就職者の割合をいい、調査時点における就職者数を就職希望者で除したものをいいます。  
②「就職希望者」とは、卒業年度中に就職活動を行い、大学等卒業後速やかに就職することを希望する者をいい、卒業後の進路として「進学」「自営業」「家事手伝い」「留年」「資格取得」などを希望する者を含みません。

③「就職者」とは、正規の職員(雇用契約期間が1年以上の非正規の職員として就職した者を含む)として最終的に就職した者(企業等から採用通知などが出された者)をいいます。

※「就職(内定)状況調査」における調査対象の抽出のための母集団となる学生等は、卒業年次に在籍している学生等とします。ただし、卒業の見込みのない者、休学中の者、留学生、聴講生、科目等履修生、研究生及び夜間部、医学科、歯学科、獣医学科、大学院、専攻科、別科の学生は除きます。

(2)「学校基本調査」における「卒業者に占める就職者の割合」の定義について

①「卒業者に占める就職者の割合」とは、全卒業者数のうち就職者総数の占める割合をいいます。  
②「就職」とは給料、賞金、報酬その他経常的な収入を得る仕事に就くことをいいます。自家・自営業に就いた者は含めるが、家事手伝い、臨時的な仕事に就いた者は就職者とはしません(就職したが就職先が不明の者は就職者として扱う)。

(3)上記のほか、「就職者数(関連分野)」は、「学校基本調査」における「関連分野に就職した者」を記載します。また、「その他」の欄は、関連分野へのアルバイト者数や進

3. 主な学修成果(※3)

認定課程において取得目標とする資格・検定等状況について記載するものです。①国家資格・検定のうち、修了と同時に取得可能なもの、②国家資格・検定のうち、修了と同時に受験資格を取得するもの、③その他(民間検定等)の種別区分とともに、名称、受験者数及び合格者数を記載します。自由記述欄には、各認定学科における代表的な学修成果(例えば、認定学科の学生・卒業生のコンテスト入賞状況等)について記載します。

1.「専攻分野に関する企業、団体等(以下「企業等」という。)との連携体制を確保して、授業科目の開設その他の教育課程の編成を行っていること。」関係

(1)教育課程の編成(授業科目の開設や授業内容・方法の改善・工夫等を含む)における企業等との連携に関する基本方針

整備業界の専門性の動向、高度化する車両構造それに伴う整備技術の知識、実務について連携を図る。

(2)教育課程編成委員会等の位置付け

※教育課程の編成に関する意思決定の過程を明記

委員会で検討された内容は、開催された会議ごとに意見を取りまとめ、学内で職員間で共有し、シラバス作成の改善に活用する。

(3)教育課程編成委員会等の全委員の名簿

令和2年7月31日現在

| 名前    | 所属                     | 任期                     | 種別 |
|-------|------------------------|------------------------|----|
| 梅木 博文 | 九州産交整備株式会社 代表取締役社長     | 令和1年9月1日～令和3年8月31日(2年) | ①  |
| 工藤 真二 | 熊本日産自動車株式会社 サービス部長     | 令和1年9月1日～令和3年8月31日(2年) | ③  |
| 渡邊 幸也 | 熊本トヨペット株式会社 執行役員管理本部長  | 令和1年9月1日～令和3年8月31日(2年) | ①  |
| 堀内 義浩 | 熊本日野自動車株式会社 取締役管理本部長   | 令和1年9月1日～令和3年8月31日(2年) | ③  |
| 安藤 英顕 | 株式会社ズキ自販熊本 常務執行役員管理本部長 | 令和1年9月1日～令和3年8月31日(2年) | ③  |
| 緒方 勝行 | (一社)熊本県自動車整備振興会 専務理事   | 令和1年9月1日～令和3年8月31日(2年) | ②  |

※委員の種別の欄には、委員の種別のうち以下の①～③のいずれに該当するか記載すること。

- ①業界全体の動向や地域の産業振興に関する知見を有する業界団体、職能団体、地方公共団体等の役職員(1企業や関係施設の役職員は該当しません。)
- ②学会や学術機関等の有識者
- ③実務に関する知識、技術、技能について知見を有する企業や関係施設の役職員

(4)教育課程編成委員会等の年間開催数及び開催時期

(年間の開催数及び開催時期)

年2回(9月、2月)

(開催日時(実績))

第1回 令和元年9月18日 16:00～18:00

第2回 令和2年2月20日 16:00～18:00

(5)教育課程の編成への教育課程編成委員会等の意見の活用状況

自己点検評価について・ロードマップを作成してから改善を進める。チェックを行う改善責任者を決める。

学生支援について……離職率を下げるため卒業生の相談窓口設置

技能コンクールについて・競技の総合点数はわかるが、項目ごと表示

就職関係について……面接試験を受ける際には、履歴書を暗記するのではなく、リラックスして面接試験を受けて欲しい。

募集活動について……eスポーツ等から車に興味を持ってもらう

|   |   |                |
|---|---|----------------|
| 2. 「企業等と連携して、実習、実技、実験又は演習(以下「実習・演習等」という。)の授業を行っていること。」関係  |   |                |
| (1) 実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針<br>企業等の要請を十分に生かし専門課程の授業に職業に必要となる実践的かつ専門知識を育成するため、企業等連携して、学科、実習の授業を行う。   |   |                |
| (2) 実習・演習等における企業等との連携内容<br>※授業内容や方法、実習・演習等の実施、及び生徒の学修成果の評価における連携内容を明記<br>企業と協定を結び、実習を実施する。授業内容・方法及び学習成果の評価について企業等連携して行う。学習成果の評価については学生が習得した技術を含む実践的かつ専門的能力について評価を行う。  |   |                |
| (3) 具体的な連携の例※科目数については代表的な5科目について記載。   |   |                |
| 科目名   | 科目概要  | 連携企業等          |
| 社会教養  | 全般的な応用力や判断力等を含めた総合的な能力を育成し就職後、会社員としての心構えや立ち振る舞い等を習得する | 株式会社スズキ自販熊本    |
| 技術教養  | 最新技術を座学にて学習し、また実車にて故障診断ツール等を使いながら実践的な整備作業を習得する        | 株式会社南九州マツダ     |
| 技術教養  | 新型大型車の技術を座学にて学習し、また大型車を使いエンジン・シャシ等の整備作業を習得する          | いすゞ自動車九州株式会社   |
| 技術教養  | 実車にて故障診断ツール等を使いながら実践的な整備作業を習得する                       | 熊本三菱自動車販売株式会社  |
| 技術教養  | EV車両を使用し、電気自動車の構造・漏電対策等を習得する                          | 日産プリンス熊本販売株式会社 |
| 3. 「企業等と連携して、教員に対し、専攻分野における実務に関する研修を組織的に行っていること。」関係   |   |                |
| (1) 推薦学科の教員に対する研修・研究(以下「研修等」という。)の基本方針<br>教職員の研修に関する規定 第2条に基づき、実施する。<br>・現在の整備業界の動向、新技術開発等による各メーカー別の技術研修、電気自動車等の構造、装備、車体の研修及び業界団体主催の技術講習会等への参加<br>・専各連、文科省、全国自動車整備専門学校協会(以下JAMCAという)等主催による一般教養及び専門学科、技術の研修への参加  |   |                |
| (2) 研修等の実績  |   |                |
| ① 専攻分野における実務に関する研修等<br>メーカー新技術・車両診断についての研修<br>◎教職員夏季研修会【JAMCA主催】<br>・対象: 教員1名 ・7月30日～8月2日(4日間)<br>◎UDエクスペリエンスセンター見学【UDトラックス(株)主催】<br>・対象: 教員1名 ・8月1日～2日(2日間)<br>◎新技術・車両診断研修会【JAMCA主催】<br>・対象: 教員1名 ・8月6日～9日(4日間)<br>◎スカイアクティブセミナー【マツダ株式会社主催】<br>・対象: 教員1名 ・8月8日 |   |                |
| ② 指導力の修得・向上のための研修等<br>◎DVセミナー【熊本市主催】<br>・対象: 教員1名 ・8月5日<br>◎専修学校教職員研究会【熊本県総務部 総務私学局主催】<br>・対象: 教員1名 ・8月19日<br>◎留学生担当者研修会【(一社)福岡県専修学校各種学校協会主催】<br>・対象: 教員1名 ・10月24日<br>◎学校関係者評価のための人材育成研修【(一社)福岡県専修学校各種学校協会主催】<br>・対象: 教員1名 ・1月28日                               |   |                |
| (3) 研修等の計画  |   |                |
| ① 専攻分野における実務に関する研修等<br>メーカー新技術・車両診断についての研修<br>◎教職員夏季研修会【JAMCA主催】・対象: 教員<br>◎UDエクスペリエンスセンター見学【UDトラックス(株)主催】・対象: 教員<br>◎新技術・車両診断研修会【JAMCA主催】・対象: 教員<br>◎スカイアクティブセミナー【マツダ株式会社主催】・対象: 教員  |   |                |
| ② 指導力の修得・向上のための研修等<br>◎DVセミナー【熊本市主催】・対象: 教員<br>◎専修学校教職員研究会【熊本県総務部 総務私学局主催】・対象: 教員<br>◎留学生担当者研修会【(一社)福岡県専修学校各種学校協会主催】・対象: 教員<br>◎学校関係者評価のための人材育成研修【(一社)福岡県専修学校各種学校協会主催】・対象: 教員   |   |                |

4.「学校教育法施行規則第189条において準用する同規則第67条に定める評価を行い、その結果を公表していること。また、評価を行うに当たっては、当該専修学校の関係者として企業等の役員又は職員を参画させていること。」関係

(1)学校関係者評価の基本方針

自己点検・評価を職員が一体となって取り組み、自ら学校運営、教育活動を改善していくとともに、特に本校と関連の深い企業等の関係者、業界団体等からなる学校関係者評価委員会を設置して評価を実施し、公表するとともに、この評価に沿った改善を図っていくこととする。

また、これらの意見を反映し、学校側の意向に沿ったものに偏りがちな学校運営や教育内容から、真に社会が求める職業に必要な実践的かつ専門的な教育を行うことを第一義とし、学生、保護者の意向にも十分配慮した教育内容及び学校運営を目指す。

(2)「専修学校における学校評価ガイドライン」の項目との対応

| ガイドラインの評価項目 | 学校が設定する評価項目 |
|-------------|-------------|
| (1)教育理念・目標  | 学校経営        |
| (2)学校運営     | 学校経営        |
| (3)教育活動     | 教務          |
| (4)学修成果     | 教務          |
| (5)学生支援     | 進路支援        |
| (6)教育環境     | 事務部         |
| (7)学生の受入れ募集 | 事務部         |
| (8)財務       | 学校経営        |
| (9)法令等の遵守   | 学校経営        |

(3)学校関係者評価結果の活用状況

学校関係者評価委員会を開催し、評価委員の意見を聴取した。その中で、今は自動車に興味がある学生が少ないとの意見があり、eスポーツレーシングを通して自動車に興味を持ってもらおうとeスポーツレーシング機材の導入を計画、実施した。オープンキャンパス等でもeスポーツを活用し、これから進学する学生に対し自動車への興味を持ってもらいつつ募集活動に繋げた。

(4)学校関係者評価委員会の全委員の名簿

令和2年8月1日現在

| 名前    | 所属                     | 任期                     | 種別 |
|-------|------------------------|------------------------|----|
| 梅木 博文 | 九州産交整備株式会社 代表取締役社長     | 令和1年9月1日～令和3年8月31日(2年) | ①  |
| 工藤 真二 | 熊本日産自動車株式会社 サービス部長     | 令和1年9月1日～令和3年8月31日(2年) | ①  |
| 渡邊 幸也 | 熊本トヨペット株式会社 執行役員管理本部長  | 令和1年9月1日～令和3年8月31日(2年) | ①  |
| 安藤 英顕 | 株式会社ズキ自販熊本 常務執行役員管理本部長 | 令和1年9月1日～令和3年8月31日(2年) | ①  |
| 堀内 義浩 | 熊本日野自動車株式会社 取締役管理本部長   | 令和1年9月1日～令和3年8月31日(2年) | ①  |
| 緒方 勝行 | (一社)熊本県自動車整備振興会 専務理事   | 令和1年9月1日～令和3年8月31日(2年) | ①  |

※委員の種別の欄には、学校関係者評価委員として選出された理由となる属性を記載すること。

①企業等委員 ②PTA ③卒業生等

(5)学校関係者評価結果の公表方法・公表時期

ホームページ

<http://kyukoo.ac.jp/>

5.「企業等との連携及び協力の推進に資するため、企業等に対し、当該専修学校の教育活動その他の学校運営の状況に関する情報を提供していること。」関係

(1)企業等の学校関係者に対する情報提供の基本方針

学科の内容、学生支援、学生納付金、学校評価等については、ホームページで公開していくこととする。

今後もホームページを充実し、情報提供を積極的に行い、学校関係者の理解、評価を促進し、適切な学習機会の選択に資するとともに、社会に対する説明責任、学校関係者からの意見を聴取しながら、教育の質の更なる向上を図っていくこととする。

(2)「専門学校における情報提供等への取組に関するガイドライン」の項目との対応

| ガイドラインの項目         | 学校が設定する項目            |
|-------------------|----------------------|
| (1)学校の概要、目標及び計画   | 学校概要                 |
| (2)各学科等の教育        | 学科・コースの特色            |
| (3)教職員            | 学校概要                 |
| (4)キャリア教育・実践的職業教育 | 就職支援・実績              |
| (5)様々な教育活動・教育環境   | 年間スケジュール             |
| (6)学生の生活支援        | 学校が設定する項目概要          |
| (7)学生納付金・修学支援     | 入学案内                 |
| (8)学校の財務          | 学校の財務の状況             |
| (9)学校評価           | 令和元年度自己点検・評価、学校関係者評価 |

(3)情報提供方法

ホームページ

<http://kyukoo.ac.jp/>

授業科目等の概要

| (〇〇専門課程〇〇学科) |        |                  |                  |       |               |         |              |             |        |        |                                      |        |        |        |        |         |
|--------------|--------|------------------|------------------|-------|---------------|---------|--------------|-------------|--------|--------|--------------------------------------|--------|--------|--------|--------|---------|
|              | 分類     |                  |                  | 授業科目名 | 授業科目概要        | 配当年次・学期 | 授業<br>時<br>数 | 単<br>位<br>数 | 授業方法   |        |                                      | 場所     |        | 教員     |        | 企業等との連携 |
|              | 必<br>修 | 選<br>択<br>必<br>修 | 自<br>由<br>選<br>択 |       |               |         |              |             | 講<br>義 | 演<br>習 | 実<br>験<br>・<br>実<br>習<br>・<br>実<br>技 | 校<br>内 | 校<br>外 | 専<br>任 | 兼<br>任 |         |
| 1            | ○      |                  |                  | 自動車工学 | ガソリンエンジン構造・性能 | 1<br>前  | 35           |             | ○      |        |                                      | ○      |        | ○      |        |         |
| 2            | ○      |                  |                  | 自動車工学 | ガソリンエンジン構造・性能 | 2<br>前  | 47           |             | ○      |        |                                      | ○      |        | ○      |        |         |
| 3            | ○      |                  |                  | 自動車工学 | シャシ構造・性能      | 1<br>前  | 34           |             | ○      |        |                                      | ○      |        | ○      |        |         |
| 4            | ○      |                  |                  | 自動車工学 | シャシ構造・性能      | 2<br>前  | 52           |             | ○      |        |                                      | ○      |        | ○      |        |         |
| 5            | ○      |                  |                  | 自動車工学 | ジーゼルエンジン構造・性能 | 1       | 37           |             | ○      |        |                                      | ○      |        | ○      |        |         |
| 6            | ○      |                  |                  | 自動車工学 | 電装品構造・性能      | 1       | 44           |             | ○      |        |                                      | ○      |        | ○      |        |         |
| 7            | ○      |                  |                  | 自動車工学 | 電装品構造・性能      | 2<br>前  | 20           |             | ○      |        |                                      | ○      |        | ○      |        |         |
| 8            | ○      |                  |                  | 自動車工学 | 自動車の力学・数学     | 1       | 33           |             | ○      |        |                                      | ○      |        | ○      |        |         |
| 9            | ○      |                  |                  | 自動車工学 | 自動車の力学・数学     | 2       | 41           |             | ○      |        |                                      | ○      |        | ○      |        |         |
| 10           | ○      |                  |                  | 自動車工学 | 電気電子理論        | 1       | 32           |             | ○      |        |                                      | ○      |        |        | ○      |         |
| 11           | ○      |                  |                  | 自動車工学 | 自動車材料         | 1<br>前  | 20           |             | ○      |        |                                      | ○      |        |        | ○      |         |
| 12           | ○      |                  |                  | 自動車工学 | 燃料・潤滑剤        | 1<br>後  | 19           |             | ○      |        |                                      | ○      |        | ○      |        |         |

|    |   |  |                 |             |        |    |  |   |  |  |   |  |  |  |   |   |
|----|---|--|-----------------|-------------|--------|----|--|---|--|--|---|--|--|--|---|---|
| 13 | ○ |  | 自動車工学           | 図面          | 1<br>後 | 19 |  | ○ |  |  | ○ |  |  |  | ○ |   |
| 14 | ○ |  | 自動車整備           | ガソリンエンジン整備  | 1<br>後 | 39 |  | ○ |  |  | ○ |  |  |  | ○ |   |
| 15 | ○ |  | 自動車整備           | ガソリンエンジン整備  | 2<br>後 | 24 |  | ○ |  |  | ○ |  |  |  | ○ |   |
| 16 | ○ |  | 自動車整備           | シャシ整備       | 1<br>後 | 40 |  | ○ |  |  | ○ |  |  |  | ○ |   |
| 17 | ○ |  | 自動車整備           | シャシ整備       | 2<br>後 | 23 |  | ○ |  |  | ○ |  |  |  | ○ |   |
| 18 | ○ |  | 自動車整備           | ジーゼルエンジン整備  | 2      | 32 |  | ○ |  |  | ○ |  |  |  | ○ |   |
| 19 | ○ |  | 自動車整備           | 電装品整備       | 2<br>後 | 19 |  | ○ |  |  | ○ |  |  |  | ○ |   |
| 20 | ○ |  | 自動車整備           | 故障原因探求      | 2      | 50 |  | ○ |  |  | ○ |  |  |  | ○ |   |
| 21 | ○ |  | 機器の取扱・<br>構造    | 整備作業機器      | 1<br>前 | 12 |  | ○ |  |  | ○ |  |  |  | ○ |   |
| 22 | ○ |  | 機器の取扱・<br>構造    | 測定機器        | 1<br>前 | 8  |  | ○ |  |  | ○ |  |  |  | ○ |   |
| 23 | ○ |  | 機器の取扱・<br>構造    | 検査機器        | 2<br>前 | 18 |  | ○ |  |  | ○ |  |  |  | ○ |   |
| 24 | ○ |  | 自動車検査           | 自動車検査       | 2<br>後 | 38 |  | ○ |  |  | ○ |  |  |  | ○ |   |
| 25 | ○ |  | 自動車整備に<br>関する法規 | 自動車整備に関する法規 | 2<br>前 | 35 |  | ○ |  |  | ○ |  |  |  | ○ |   |
| 26 | ○ |  | 工作作業            | 手仕上げ作業      | 1<br>前 | 13 |  |   |  |  | ○ |  |  |  | ○ | ○ |
| 27 | ○ |  | 工作作業            | 機械工作        | 1<br>前 | 13 |  |   |  |  | ○ |  |  |  | ○ | ○ |



|    |  |  |  |      |  |  |  |               |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|----|--|--|--|------|--|--|--|---------------|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
| 43 |  |  |  |      |  |  |  |               |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 44 |  |  |  |      |  |  |  |               |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 45 |  |  |  |      |  |  |  |               |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 46 |  |  |  |      |  |  |  |               |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 47 |  |  |  |      |  |  |  |               |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 48 |  |  |  |      |  |  |  |               |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 49 |  |  |  |      |  |  |  |               |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 50 |  |  |  |      |  |  |  |               |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 合計 |  |  |  | 9 科目 |  |  |  | 2082単位時間( 単位) |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

| 卒業要件及び履修方法 | 授業期間等     |     |
|------------|-----------|-----|
|            | 1 学年の学期区分 | 2期  |
|            | 1 学期の授業期間 | 24週 |

(留意事項)

- 1 一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二以上の方法の併用により行う場合については、主たる方法について○を付し、その他の方法について△を付すこと。
- 2 企業等との連携については、実施要項の3(3)の要件に該当する授業科目について○を付すこと。